

(様式第2号)

SDGs達成に向けた宣言書(要件1)

宣 言 日 令和 5年 2月 6日
住 所 本庄市児玉町共栄365
県内企業等の名称 株式会社ジョッキ埼玉工場
代表者役職 氏名 工場長 岩田 昇

株式会社ジョッキ埼玉工場 はSDGsの内容を理解し、SDGs達成に向けた
取組方針を下記のとおり宣言します。

記

SDGs達成に向けた県内企業等の取組方針

株式会社ジョッキ埼玉工場は原料である自然資源を有効活用し、排出物の削減再資源化を積極的に行い、省資源、省エネルギーの推進により資源の利用低減に努力します。CSR活動の運用に努め地域との共生事業を行う地域社会習慣及び文化を尊重し相互信頼を基盤とした事業活動の推進と地域社会の発展に貢献することにより、SDGsの達成に貢献していく。

三側面	SDGs達成に向けた重点的な取組	指 標
環境	省エネ対応エアコンの導入やLED化などによって、使用する電力量を削減する。 <(現状値)2021年数値> ①電力使用量:928,000kwh ②省エネ対応エアコン導入率:56%(61台/109台) ③LED化率:70%	<2030年に向けた指標> ①800,000kwh/年 ②100% ③100% <取組開始3年後に向けた指標> ①850,000kwh/年 ②80% ③80%
社会	地域の子供達を対象に工場内見学等を実施する。 <(現状値)2021年の数値> 工場内見学実施回数:0回/年(のべ0人参加)	<2030年に向けた指標> ①2回/年(のべ20人参加) <取組開始3年後に向けた指標> ①1回/年(のべ10人参加)
経済	業務の効率化を推進することにより従業員の時間外勤務の削減、有給取得を促進する。 <(現状値)2021年の数値> ①平均所定外労働時間:6時間/月 ②有給休暇平均取得日数:5日/年	<2030年に向けた指標> ①3時間/月 ②13日/年 <取組開始3年後に向けた指標> ①5時間/月 ②8日/年

【記載留意点】

- ・本様式は県のホームページで公開致しますので、様式を修正したり加工しないで御使用ください。
- ・(様式第3号)SDGs達成に向けた県内企業等の基本的取組事項(要件2)に記載いただいた取組内容を踏まえ、「環境」「社会」「経済」の三側面の全てについて、「SDGs達成に向けた重点的な取組」を記載してください。
- ・指標は数値目標を記載してください。
- ・SDGsのターゲット年である2030年に向けた指標をベースにして、取組開始から3年後に向けた指標を記載してください。
- ・SDGs達成に向けた重点的な取組の項目には、現時点での数値を御記入ください。